

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 3月 16日

調査者氏名 山下 雅治

(41386109)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) System Engineering	新規	(男) 1人	62年12月	
	(日本語) システムエンジニア	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Department of Primary Industry  
(日本語): 第一次産業省
- ② 隊員勤務先名称: Fisheries Division 日本語名称 (第一次産業省水産局)  
所在地: ポーポレスビー 主要都市 (Konedobu) から 3 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 水産局調査計画部では適正な漁業計画・指導を遂行するうえで必要となる漁獲量データの蓄積及びその統計処理のためのコンピュータ化を目指しており、そのシステム導入計画の立案・施行に従事する。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): マイクロコンピュータ 3台, プリンター 2台  
ソフトウェア: CP/M, BASIC, dBASE-II, Word processor (Wordstar)

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: システムアナリスト及びプログラマー
- ② 技術の範囲: 単にSE(システムエンジニア)としての仕事だけでなく、プログラミング、ソフトウェアトレーニング等に携わることも要求される。
- ③ 業務の形態: 業務の概要は次の通りであり、それらを全面的に遂行していかなければならない。  
1. 既存システムの分析・新システムの概要決定 → 2. 導入コンピュータ機種・ソフトウェアの検討及び決定 → 3. 新システムの構築(プログラムの作成) → 4. ソフトウェアトレーニング → 5. メンテナンス  
また、上記プロセスにおいて、局あるいは部内での検討・同意が不可欠であるので、自らイニシアチブをとってミーティングを頻繁に開催する必要がある。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:  
当面カウンターパートとなるべき人材はいない。
- ⑤ 現地で利用できる機材:  
数社のコンピュータ (ICL, Honeywell, NEC, Song etc) の購入及び利用が可能である。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: 5人の外国人スタッフがいます。
- ⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:  
配属先ではコンピュータ化が望まれているにもかかわらず、現在のところシステム・アナリストはおろかプログラマーもおらず、一部の人間を除いてコンピュータに関する知識を有する人間はいない。したがって、上記コンピュータ導入計画を遂行できる人材を切望しており、その期待はかなり大きいと考える。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ① SEとしてオンラインシステム導入の3~4年の実務経験があること ② COBOL, BASIC, dBASE-IIのプログラミング経験が1~2年あること ③ IBMマシンのハードウェアの知識があること  
本仕事上、自らと接する機会が多いので英語に堪能であること (英検不十分程度)

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 2月 5日

調査者氏名 小野 隆一

13186134

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	(現地公用語) photo	新規	(男) 1人	63年 2月	
	(日本語) 写真	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): *Ministère de la Santé Publique*  
(日本語): 保健省
- ② 隊員勤務先名称: *Service Centrale Education Sanitaire* 日本語名称 (教育部、健康教育) )  
所在地: *カサブランク* 主要都市 ( ) から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 保健省の保健教育司を中心とした事業所である。全職員20人  
統計、広報活動を促進、指導訓練機関である。① *MERCURE 56 Camera de reproduction*  
② *Agrandisseur Durat 13x18cm (129-)* ③ *Agrandisseur Durat 12x12cm.*
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい) ① *glasseuse Pinox pour secher les photos*  
② *Developpeuse pour photocomposition chema power Matic T45.*

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 写真技師
- ② 技術の範囲: 人々の健康増進を目的とした。広報活動用のポスター・パンフレットの  
写真の撮写、装幀、現像、引き出し、写真の装飾、また印刷機の取扱
- ③ 業務の形態: 明々人  
上司の指示の下、人々の健康増進を目的とした。広報活動用の写真の  
撮写、装幀、現像、引き出し、写真の装飾、また印刷機の取扱  
写真の一部の装飾。写真の装飾、印刷機の取扱等の作業  
が一人である。若しくは地方支向の行に於ける。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 若年の写真技師を求め、若くは  
若年の研究員等の技術者、現場で写真の装飾の経験者である。

- ⑤ 現地で利用できる機材: 今回の写真機材は一通り揃っている。

- ⑥ 第3国人等の配置状況: アフリカ軍和部隊5人 (7人以内)

- ⑦ 使用する言語: フランス語、アラビア語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 保健省の人々の健康増進を目的とした。現職。全国の保健教育  
委員会の広報活動の促進を目的としており、そのためのポスターやパンフレットの  
制作、この教育部の健康教育の中心機関である。従って日本人写真技師  
の派遣を求め、現職の技師をフルタイムで、若くは若年の写真技師  
の派遣を求め、そのための機材を揃えている。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 写真技師 (X-1722を含む) を各1名が  
3~5名以上、写真室内の技師及び写真室内の各職員の各1名以上。  
しっかりと機材の保守、修理も含めて写真技師として働くことができる人  
が採用される人は大歓迎である。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

117

記入 昭和 62年 3月 15日

調査者氏名

西村喜継

03186117

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Audio Visual Aid Programmer 634 視聴覚教育	新規 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Consolidation and Rehabilitation Authority (日本語): 連邦土地統合再生公団					
② 隊員勤務先名称: Felera Lekir Training Centre 日本語名称(ルキール訓練所) 所在地: 主要都市(イポー)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: Felera(フェレラ)は再開発を中心とした約 300ヶ所の入植地を持ち、ゴム、油ヤシ、カカオ他あらゆる換金作物の栽培を行っており、Lekirはそのスタッフ及び入植地リーダーの訓練所。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、寄宿舍、付属農場等。視聴覚機器は、スライド映写機、OHP程度。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技 師					
② 技術の範囲: 訓練、研修用のビデオフィルム、スライド等の撮映、編集ができる。					
③ 業務の形態: ゴム、油ヤシ、カカオ、野菜などの栽培研修用ビデオやスライドの製作を行なう。それにより現在ルキール訓練所のみで行なっている研修を、ビデオを使って各入植地で行なうことができる様になる。又、その製作法を訓練所講師に指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは訓練所講師。特に経験なし。					
⑤ 現地で利用できる機材: 訓練所にはビデオ製作用機材は全くない。 現地ではホームビデオ用機材は購入可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 全国各地に点在する 300ヶ所以上の入植地のスタッフや入植地リーダーへの新しい栽培技術の研修や意識高揚は Felera にとって重要な課題であるが、ルキール訓練所のみでは十分な研修ができない現状である。そのため、ビデオ等を使って各入植地での研修を行なうことが期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒。ビデオの撮映、編集、製作の経験が3年以上あること。 農業に関する知識があることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 18 日

調査者氏名 田中研一  
橋口道代

04086105

634 視聴覚教育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Educational Technology	新規	(男) 人	62年12月	
	(日本語) 視聴覚教材開発	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語) Curriculum Textbook and Supervision Development Center / Primary Education Project  
(日本語) : カリキュラム教科書センター/小学校教育プロジェクト

② 隊員勤務先名称: Primary Materials Unit 日本語名称(教材開発部)  
所在地: フルフォーク 1047 主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容: ネパール政府が世界銀行と UNICEF から 1,250,000 ドルを貸して  
ネパールの6地域 500の小学校を対象にして各教科(ネパール語、英語、社会、算数、理科、  
国語、体育、道徳)について先生のトレーニングを行っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

カメラ、ビデオ スライド映写機 O.H.P

(2) 隊員の業務内容 視聴覚教材の開発(主にプロジェクトの計画に基づき、トレーニング用のスライド作成)

① 隊員の業務上の地位: 3rd class officer

② 技術の範囲: 視聴覚教材作成(主にスライド)の技術分野を受け持つ

③ 業務の形態: トレーニングに必要とする視聴覚教材をプロジェクトの計画に基づき  
作成する。主にスライドであるが、必要に応じて story 作成の能力  
も要求されると思われる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術(少) 大学(Bsc) 35才

⑤ 現地で利用できる機材: カメラ、ビデオ スライド映写機 O.H.P. 予算が豊富なため、  
機材も購入可能と思われる。(フィルムは 1770ロールでネパールでは現象テープ)

⑥ 第3国人等の配置状況: UNICEF からプロジェクトオフィサーがボランティアはいる。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: プライマリープロジェクトが始り、3年経過して、視聴覚  
教材を使い、先生たちのトレーニングを行っているが、技術的にネパール人の  
能力が不足している。視聴覚教材開発はネパールでは新しい分野なので  
期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

専ら学校 以下 専任 経験 2年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 14日

調査者氏名

松尾邦義

04686035

A

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン共和国	(現地公用語) Audio-Visual Equipment (日本語) 視聴覚機器 (教育)	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	可及的 年 月 速やか	<del>松尾邦義</del>
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Visayan Technician Institute (VTI) (日本語): ウィサヤ工業大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ( )					
所在地: Talisay (タリサイ) 州 主要都市 (バコト市) から 7 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全学生数600の3年制「テクノロジ」養成校。自動車科、機械科、電子機器科、電気工学科、冷凍空調科、化学科の6コースがある。この学生への教授手段として別添リストの機器を利用して視聴覚教育を実施している。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 別添リスト 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: VTI両方の視聴覚教育のコンサルタント					
② 技術の範囲: 別添リストの機器と関連して使用できる能力、それらを利用して授業の設計能力、日本の知識として視聴覚機器の世界に、フィリピン人の知識					
③ 業務の形態:					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンサルタントとして同大学の視聴覚教育の向上を助ける</li> <li>・別添リストの機器を使用して、学生への実際の授業を行う。</li> </ul>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2人が特別にトレーニングを受ける予定					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添リスト 別添					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語、他、コロンゴ語 (バコト、バコト地域の現地語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: VTIのコースとTUP (タリサイ工業大学) のウィサヤ分校 は、TUPの増設と現地の言語からVTIへの転写の背景がある。 コースへの他、この派遣は、VTI教育の全般的な向上と視聴覚教育 の向上と日本人への教育の向上を目的とする。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
<ul style="list-style-type: none"> <li>— 別添リストの各代表の視聴覚機器の知識と十分な知識 (ハード、ソフト両方)</li> <li>— 視聴覚機器を使用して実際に教える経験を持つこと。</li> </ul>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 (030)

記入 昭和 61年 7月 2日

調査者氏名

諏訪 志子



28386030

634 視聴覚教育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Audio Visual Expert (日本語) 634 視聴覚教育	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年 7月	
(1) 配属先 → (農業普及)					
① 配属先名称 (現地公用語): Department of Agriculture and Water development (日本語): 農水局					
② 隊員勤務先名称: Katopola Farm Institute 日本語名称 (農業訓練校) 所在地: ナイロビ 主要都市 (ナイロビ) から 7 キロ					
③ 事業規模及び内容: 世銀援助による東部州農業開発プロジェクト (EPAD) 支援経費は 大きい。このプロジェクトは 87年12月で引き上げ予定なので、その後の隊員の仕事の 遂行、機材管理等には JOCV の援助が望まれる。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 視聴覚機器一式、暗室。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Katopola Farm Institute の インスタレーション・オフィサーとして配属されているが (ザンビア人の ② 技術の範囲: 上司が 1人いる) 実際は EPAD の Audio Visual エキスパートとして活動しているため Inst. staff の中からは独立した立場である。/ どちらかといえば広範囲の知識、応用能力が要求される					
③ 業務の形態: 機材の管理が仕事であるが、最も重要なものは、レクチャー用の写真の作成 (スライド等) であり、この技術はザンビア人に教える <del>必要</del> である。写真 スライドは主に農作物の育て方、作業の方法等について 農民にわかりやすく 教えるために使われる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ナレッジ卒業の 25才 男性。実際に畑に 農作業をさせた経験がない。視聴覚機材の取扱いについては現在学習中					
⑤ 現地で利用できる機材: カメラ (CANON New F1) 暗室機材一式、OHP 16mm 映写機 CANON のコピーマシン 2台、スライド映写機 Sony walkman のカセット用 カセットレコーダー、スピーカー					
⑥ 第3国人等の配置状況: 1人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 東部州の農民のためにわかりやすく、授業をするために 視聴覚機器は有効である。これをうまく使いたし、農民とよくコミュニケーション をとる事が望まれている。機材の取扱い、特に修理、写真についてはすべて 隊員にまかされている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で開くこと): 農業の知識のあるもの、写真技術 (白黒、 カラー・スライド) を有する者 視聴覚機器の取扱い、及び簡単な修理ができる こと。特にコピーマシンはわかりやすく、修理できる人が望ましい。CANON の NP-155、NP-270 のメンテナンスについて研修を受けたことが望ましい。絵を書いた * 事務局記入 デザインしたいのが好きな人					

写真

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 3月 17日

調査者氏名 山下 煥治

(41386106)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Audio Vidual Technician (日本語) 634 視聴覚機器教育	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): University of Papua New Guinea (日本語): PNG大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( )					
所在地: ワイガニ(ポートエレスビー) 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: PNG唯一の総合大学で、法学部、人文学部、教育学部、理学部、医学部と有る。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本の文化価値によるLL、視聴覚機器、ビデオカメラ(別添写真参照)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Audio Vidual Technician					
② 技術の範囲: ビデオ撮影および編集の一般技術と若干の機器保守・整備技術。また、視聴覚教育に必要程度の知識。					
③ 業務の形態: ビデオ撮影・編集と専ら実習科目担当者の実習アシスタント業、ビデオスタジオ・機器と利用する講師に対して適切なアドバイス、コンサルティング等を行いより効果的、能率的なスタジオ利用を図る。また、スタジオの管理、カウンタ-パート訓練と業々とする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒、講師と対象とし、カウンタ-パートは初歩のオペレーション技術と要する。					
⑤ 現地で利用できる機材: ビデオスタジオ(別添写真参照)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 講師はほとんど第3国人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1986年、言語文学科は日本政府からの文化価値援助としてビデオスタジオ・ホテリススタジオ、LL教室と得たが、実際には使っていない。また、管理する専任家は居るが、効果的利用がなされていない。環境改善のため、今後スタジオの拡張と同時に、機器の追加導入も予定済み。以上の設備と利用した教育が充実とされること。協力隊には対外的期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学又は専任教員、視聴覚教育の教育を受けた者又は経験と有る者 1年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 12 日

41986019

調査者氏名 高岡 亨輔

教育  
宿務の文化視察教育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サモア	(現地公用語) Audio Visual Equipment (日本語) 634視聴覚機器	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 早期派遣	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth, Sports & Cultural affairs. (日本語): 青年スポーツ文化省.					
② 隊員勤務先名称: Ministry of Youth Sports & Cultural Affairs 日本語名称(青年スポーツ文化省) 所在地: 首都アピヤ中心部 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 三部門にわかれ事業を行っている内訳は、Youth部門として青年会活動、Sports部門として各種スポーツセミナー、市民マラソン、国際招待試合などオリンピックの運営、Culture部門として伝統芸能祭典、セミナー等がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 指導する立場であるが、スタッフの一員とみなされている					
② 技術の範囲: ビデオの撮影、編集、上映会(記録、教育用)スライド製作、写真(含カラー)の現像、焼き付け、多くのスポーツ指導、					
③ 業務の形態:					
・ 全てのイベントにおけるビデオ、写真の有効利用。 ・ 16mm、スライド、ビデオによる上映会。 ・ スポーツセミナーにおける多くのスポーツ指導補助。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
現在カレバ卒業のカウンターパート一名					
⑤ 現地で利用できる機材:					
日本の援助による3500万円相当の機材(ビデオ機材、編集機材、写真現像セット、16mmプロジェクター、スライドプロジェクター、P.Aシステム、4WDカー)					
⑥ 第3国人等の配置状況: (ポースト)1名、(オーストラリアンボラントリーア)1名。					
⑦ 使用する言語: 英語、地方レベルの場合サモア語が出来る事が望しい。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ビデオの有効利用。 西サモアがトータルレベルの機材なので、ハイレベルのものを作りたいが、予算は限られている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ①~④まで絶対条件。					
① 写真(含カラー)現像、焼き付けが出来ること。② ビデオの撮影、効果装置の付いた編集が出来ること。③ スライドによる記録、ストーリー制作が出来ること。④ イタリア語について熟知している事。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 1 日

調査者氏名 植所卓也

05286118

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Beauty Culture (日本語) 635美容師	新規 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Minister of Youth, Service and Employment (日本語): 青年労働局 雇用省					
② 隊員勤務先名称: N.Y.S.C. Training Center 日本語名称 青年労働協議会 訓練所 所在地: Batangala, PANAWALA 主要都市(コロンボ)から 70キロ					
③ 事業規模及び内容: 総合的な青少年活動とその育成を目的としている。訓練所はその活動の一部であるが全国に16ヶ所保有し、農村部の無職の青少年を対象に実践的な職業訓練の機会を与え、雇用促進を目的とする。当センターは訓練コース10コース年間受け入れ人数260名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実技学習棟、男子宿泊棟、女子宿泊棟、事務所、集会室棟、倉庫、職員用住宅1棟、農場など。センター全館積45エーカー。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 美容一般に関する実技と理論、結婚式等の民族衣装の着付けと装飾等を含む。					
③ 業務の形態: 16歳から27歳までの青年男女に美容一般、実技指導と講義を行う。訓練期間は6ヶ月間(1月~6月、7月~12月)。現地でインストラクターは経験がほとんどなく、また、同様のコースを他の訓練所にも設置するため、インストラクターの指導も行う。訓練時間は午前8:00から午後4:30迄、なお、訓練生、職員ともセンター内に宿泊し活動可能。その他、センターで催される青少年活動のための各種行事への参加。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は農村部出身の無職で教育を十分に受けていない青年男女。カウンターパート有り。当コースインストラクターで27歳女性。					
⑤ 現地で利用できる機材: 結婚式用民族衣装、装飾具、簡単な化粧道具一式、その他は現在準備中。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 英国人PROJECT TRUST Volunteer 2名(英語教師)、協力隊員 4名。					
⑦ 使用する言語: シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 女子の雇用機会の促進を目的とするため、この中で料理、ロウケツ染めコースを廃止し1987年1月に新しく設置されたコースである。農村部では美容師に類する職が乏しい。このため特に結婚式等に焦点を絞り、訓練終了後、各自が自己流にて仕事ができることを期待している。そして、他に類する訓練施設はコロンボ市などの都市部にあるだけである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○美容師の資格を持っていること。その他、料理、手芸等にも興味がある方がいい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 28 日

調査者氏名 鈴木 智子

05286119

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Home science (日本語) 640 家政	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Social Service (日本語):					
② 隊員勤務先名称: Certified School ) 所在地: Ranmuthigala, Kadawata 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 軽犯罪等を犯し保護された13~18才の少女を収容し3年制コース別に職業訓練を施し社会に復帰させる。 生徒 35名 職員 10名					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 手芸を中心とした家政一般					
③ 業務の形態: 授業内容についてのカリキュラムは特になく、更生後の生活に役立つ技術を生徒の関心をいっしょから指導してゆく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: ミシン1台					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
指導対象者(児)は社会的にドリップアウトした人等であり、その背景には貧困があるので生活を自立させるよう技術を向上させたい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
広範囲に家政(主に手芸)指導ができること。生徒の技術レベルは日本の小学校高学年程度であるので、幾種類(刺繍、編み物、裁縫等)かの基礎を生徒の能力興味材料に併せて指導できる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 28 日

調査者氏名 鈴木智子

05286120

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Home Science (日本語) 640 家政	新規 <del>交替</del>	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Social Service					
(日本語):					
② 隊員勤務先名称: Association For the Rehabilitation <small>日本語名称</small> (of Crippled Children)					
所在地: Ambanpitiya, Kandy 主要都市(ケゴール)から10キロ					
③ 事業規模及び内容: 身障児60名を収容し訓練する民間団体。収容児を対象に施設内義務教育制あり。その他洋裁コースを設け外部の身障者へも職業訓練している。 校長1名 教師4名 インストラクター3名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 手芸を中心とした家政一般					
③ 業務の形態: 配属先において、これと言ったカリキュラムは無いのでボランティアが能力障害に合わせた個別指導の形を工夫する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 工業用ミシン(15台)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
障害者のほとんどは社会一般のレベルには程遠い生活をしており、少しでも収入を得て自立の道を見つけたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
手芸技術。1種目の技術に専门的なよりも広範囲な知識で応用ができる人。で、身障児を対象とした技術指導の経験のある人が望み。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 5 日

調査者氏名 塚部 美菜子  
小林 育夫

86106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) artesanías del hogar (日本語) (670) 家政	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	63年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación Pública (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Escuela Superior del Profesorado 日本語名称(高等師範学校) 所在地: Tegucigalpa, D.C. (首都) 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 家政科教師6人(専門の内分けは 食品化学(1) 家族構成(1) 栄養(1) 洋裁(3)) 家政科学生数 約225人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ミシン室(ミシン台数 <sup>数</sup> 25台) 洋裁室(製図・講義に使う教室) 調理室(冷蔵庫・レンジ・食器類完備)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師6人から成る家政科 departamento の一員					
② 技術の範囲: 小・中・高校の家政・美術の手工芸分野を幅広く教えられること。					
③ 業務の形態: 家政学科に籍を置く他の6人の教師と同様、授業を持ち、教材開発にあたる。(授業対象者は、高校卒業生、中学教員免許と持たずに教員職に就いている者など、中学教員免許修得を希望する者、家政学科の場合、概婚者の学生が多い。)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 18~30才 カウンターパートの学歴は高い					
⑤ 現地で利用できる機材: ミシン・アイロン・冷蔵庫・レンジなど(家政関係で使用されるものは全て整っている)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 平和部隊・英語の外人教師					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ホンデュラスの国に適した教材開発が望まれているようだ					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 小・中・高の家政・美術の手工芸分野を幅広く教えることができる技術と持っていること。多くの経験と積んだことで若すぎないこと。教師経験があること。(教育についてしつこく考えた人。)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 10 日

調査者氏名 松山 博文

32286008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) JUGUETERIA	新規	(男) 人	62年9月	
	(日本語) 644 人形製作	交替	(女) 1 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA					
(日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Instituto Profesional Educación Adultos 日本語名称(職業訓練学校)					
所在地: バルバ・デ・エレディア 主要都市(首都)から18キロ					
③ 事業規模及び内容: 周辺地区の婦人の職業訓練を目的として1974年に設立され、秘書、経理、手工芸、家政、栄養等の学科があり、一般コース(2年~3年)と特別コース(6ヶ月)には、40名の教官の下で約1400名が学んでいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 平屋建て3棟に教室(26)、図書室(1)、軽食室(1)、事務室(1)があるが、教官用の部屋はない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 人形製作の教官					
② 技術の範囲: 人形(特にぬいぐるみ)製作用の型の作製、及び布、プラスチック等の材料を使用した人形やぬいぐるみの製作。					
③ 業務の形態:					
・カウンターパートとなる教官と共に授業を受け持ち、生徒へ人形やぬいぐるみの製作指導をする。					
・又カウンターパートへの技術移転も行なう。					
・材料が不足しているため、いろいろな工夫による応用が必要。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は17歳~20歳の婦人、カウンターパートは34歳の大学家政科卒のコスタリカ人女性、理論・実習両面において技術力は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
ミシン(シンガー、15台)、基本的な物はそろっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 婦人達が完成品を販売できるまで技術力を向上させ、人形・ぬいぐるみ製作が家庭の収入源の一部になる事を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 実務経験・指導経験 2年以上					
② 大学・短大の家政学部卒ならなお良い					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 8月 4日

調査者氏名

山崎 昇 本司知行

22786018 645

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カーナ	Knitting 645 編物	新規 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Education Service (日本語): 教育省 教育局					
② 隊員勤務先名称: Volta School for the Deaf 日本語名称(ボイノラウ学校) 所在地: P.O. Box No 142 Hohoe 主要都市(アクラ)から240キロ					
③ 事業規模及び内容: ろう教育					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 新校舎が建築中であるが完成の月日はまったくたっていない。現在の校舎は古く、又特別教室はまったく無い。実習専用教室を得るのは不可能					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Teacher					
② 技術の範囲: 編み物にフリスも、又カーナ料理以外の調理にフリスもまったく知識がなかった。高度の知識では無く、浅くても広い知識が必要					
③ 業務の形態: ろうの生徒、小学校高学年及び中学生(フォーム1~4)。[現在、中学校卒業生を対象とする2年間の専門コースを計画中である。このコースがスタートすればこのコースの生徒7人に対し、編み棒、かぎ針、及び機械編みの指導及びカーナ料理以外の調理を指導する。内容から見て実習中心となる。調理にフリスは専門的・高度な知識は必要なく、趣味の延長程度でよいと思われる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 小学校高学年、フォーム1~4 50名程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 編み物に因る器具、機械等はまったく無し。調理に関しては「チャコルストーブ」、たばこ、ナイフ程度					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
① 編み物技術の取得により、卒業後 女性により収入を得させたい。					
② 田舎において経験することは少ないが、本邦、レストラン等においては一般的調理が使われている。その様な料理の基礎的な調理法を教えると共に経験させる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (調理・作法)					
① 短大卒業程度 手話の心得。西洋風料理の心得。 要実務経験。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

金沢

記入 昭和 62年 1月 23日

調査者氏名 佐尾 山 孝二

0468604B

A

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Dressmaking	新規	(男) 人	62年 7月	<del>平野 孝二</del>
	(日本語) 651 婦人子供服	<input checked="" type="radio"/> 交替	(女) 1人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Educational Research Development Assistance Foundation Inc  
(日本語): 財団法人教育研究開発局

② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( )

所在地: 66 Linaw St. Sta mesa Heights, Quezon City, Metro Manila / a キロ

③ 事業規模及び内容: 同財団はヨーロッパキリスト教団体に円発足。主にマニラを主とする地域  
のストラム街に住む子供達への教育の普及と目的とした援助活動。これらの他に社会福祉事業  
及びマニラに位置する6ヶ所の職業訓練所において技術指導(婦人服コース、紳士服コース)を行っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別途写真参照

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 洋裁指導者

② 技術の範囲: 洋裁一般  
工業用ミシン(ハイ・スピードミシン)の使用可能

③ 業務の形態:

各訓練所から5ヶ月コースを1年で2回開校する。婦人服コース 25名、紳士服コース 25名  
を募集し基本的な技術指導を行う。  
これらと並行して カウンターパートを対象に洋裁技術全般を指導する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は14才~50才位までの高卒から  
小卒まで洋裁未経験者。カウンターパート(26才)は高校・大卒で合計3年間 婦人服と紳士服を学んでいる。

⑤ 現地で利用できる機材:

足踏ミシン 23台、工業用ミシン 5台、ジグザグミシン 1台、断ち目カサミシン 1台  
ボタンホール機 1台

⑥ 第3国人等の配置状況: 会長はフランス人牧師。その他スタッフは全員フィリピン人

⑦ 使用する言語: タガログ語(業務)、英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ストラム街に住む人々への技術指導による 実用洋裁技術士教授し、訓練終了後の就職  
の機会をえ、収入を得る道を開く手助けとなることを期待している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験2年以上 工業用ミシンの使用可能

018

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 5 日

調査者氏名

白鳥清志

05286018

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) Dress Making	新規	(男) 人	62年7月	山中睦子 (631)
	(日本語) 651 婦人子供服	交替	(女) 1 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Social Service					
(日本語): 社会事業省					
② 隊員勤務先名称: State House of Detention 日本語名称(ガシタウラ収容所)					
所在地: Gangodawila, Baralesgamuwa 主要都市(コロンボ)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: 収容者常時300名前後(男女比 2:8), 取員60名 からの国立の社会復帰を目的とした更正施設。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 幅広い知識と技術(手芸分野も含む)					
③ 業務の形態: 15~20名程度の規模のクラスを受け持ち指導する。 11サミを持ったことのある者からミシンを操る者まで。対象者の能力は様々。 対象者の全中心が売春、窃盗等で捕えられた女性。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: ツューキミシン等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員(体育, 保健婦)					
⑦ 使用する言語: シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 社会的にドロップアウトしたあるいはキックアウトされた者達の社会復帰を指導する。背景には貧困があるので、職業訓練を施し生活を自立させることが目的である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
工業用ミシンの経験 出来れば更正施設での経験					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和62年5月10日

調査者氏名

山崎 昇

22786109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) DRESSMAKING (日本語) 55才婦人子供服	新規 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	63年3月 (881)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL VOCATIONAL TRAINING INSTITUTE (日本語): 国立職業訓練機関					
② 隊員勤務先名称: Keta Ho Catholic Diocese Ho, 日本語名称(ケタ, ホ, キヤトリ教区) 所在地: Ho (ホウガサハ) 主要都市(Accra)から150キロ					
③ 事業規模及び内容: 木工や婦人子供服のコースを持つ小規模の職業訓練所である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): わらび塗屋根と土ブロックの壁を主として 極く簡単な校舎がほとんどである。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: デザイン, 製図, 縫製加工等 但し, 地元のインストラクター 達と目と手で裁断加工しているのが現状である。					
③ 業務の形態: 生活, 交通等の便利な地域に定住(バスキャンプなど)して 隣の職訓を巡回し一定期間の滞在の形で地元のインストラクター 達と生活して必要に技術等の指導を行う。 なお, 指導内容, 方法, 巡回スケジュール等は住地に 入った後で, 地元の現場のニーズに合わせた形で 自分で作ることにする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 職訓の程度, 20~5~40才 位の層。					
⑤ 現地で利用できる機材: エンセツや同教区の援助による手工具が主でハサミ ハリ, 定規, 手, 足踏みミシン等がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 粟細農, 漁民の子弟(子女)を中心に手に技術を つけさせ自立の道を開くこと, 地場産業の育成にある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 上記の技術の範囲, 業務の形態, 相手側の期待等に柔軟な対応の収束し創造性 豊かな人物であること。実務経験については特に向かいながら前述のことに自信を もって取り組む心算のある人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 20 日

調査者氏名 山崎 昇

22786019 65/

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カーナ	(現地公用語) Dress Making (日本語) 65/ 婦人子供服	(新規) 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	84年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL VOCATIONAL TRAINING INSTITUTE (日本語): 国立職業訓練機関 (当館有)					
② 隊員勤務先名称: N.V.T.I SOGAKOP TRAINING CENTER 日本語名称(ヤギエ) 職業訓練所 所在地: SOGAKOPE (ボウダ) 主要都市(アウラ)から110キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在又建設中(61年8月)であるが予定コースとしては女子向けとし婦人子供服, 商業(タイスト, 秘書) 男子向けとし 農業, 農業機械, 木工, 大工等であるが 婦人子供服, 農業, 農業機械					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): のコースからスタートさせる計画である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 婦人子供服等々のデザイン, 製図, 縫製加工等。					
③ 業務の形態: 生徒に対する婦人子供服に対する基礎知識の教育と実技指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: おもに糸はねおみとのこと。(19リP)					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語 エベ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 業 ローマンカソリックが新設する職業訓練所である。今後その分野で自立出来る生徒が育つこと。特に隊員には創造性に富んだ活動が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 創造性豊かで明るい人柄。生徒に対し英語で婦人子供服の講義と実技指導が出来ること。専攻学校卒以上					
※ 事務局記入 70					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 3月 7日

調査者氏名 山形茂生

257-86-102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ルワンダ 65/	(現地公用語) Confection pour Dame (日本語) 婦人子供服	新規 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	62年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Ministère de l'Intérieur et du Développement Communal</i> (日本語): 内務地方開発省					
② 隊員勤務先名称: 未定 日本語名称( )					
所在地: 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導員					
② 技術の範囲: 地方の婦人対象に洋裁の指導					
③ 業務の形態: 全国10に分かれた県(Prefecture)もしくはその下のコミューン(Commune)に所属し、コミューン毎で開かれる婦人の洋裁教室で婦人子供服を指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 一般農村婦人					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: フランス語、ルワンダ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
⑧ 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 2月 20日

調査者氏名

山本昭夫

04686038

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
711) セン	(現地公用語) MUSIC TEACHER (日本語) 660 音楽教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	可急的連発か 年 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Silliman University

(日本語): シリマン大学 (プロテスタント系の私立大学)

② 隊員勤務先名称: School of Music and Fine Arts. 日本語名称(音楽芸術学部)

所在地: ドマゲリシティ市(ネグロス・オリエンタル州) 主要都市(ドマゲリシティ市から 0キロ)

③ 事業規模及び内容: 学生数 8000人. 小学校・高校・大学をもっている。711) セン国内に於ける私立大学ではドマゲリシティに於けるから一流大学であり。特に、音楽教育に於けるは、マニラ以外で最高の地位にある。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): ドマゲリシティ市内 中心部に キャンパスがあり、施設環境ともに相応しい。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 客員教授

② 技術の範囲: シリマン大学には、現在 オーケストラ(音楽専攻学生による)があり、これに加えて、小学生にも弦楽器を指導して行くこと。弦楽器を中心として全般の技術。

③ 業務の形態: ピアノ 20台、オーケストラ楽器一式(50名くらい) 小学生用弦楽器(バイオリン-8, ビオラ-3, チェロ-2) をもち、大学生専攻者、及び高校生の希望者集めて、オーケストラを組んでいる。現在の指導は進んでおり、これに加えて小学生・幼稚園児にも音楽指導をし、将来の音楽家を育成しようとしている。この養成コースの中に スズキメソッド を取り入れて行きたい意向もある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Mrs Elizabeth Susan Vista-Zamar 30歳くらい (ピアノ) 教師。アメリカ留学帰り。

⑤ 現地で利用できる機材: オーケストラ楽器一式(約50名用)、ピアノ 20台(うち3台はピアノ 3台) 小学生用弦楽器(13) 他 楽譜等あり。

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語。及びセブアン語が日常生活に必要

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マニラ以外の地方におけるオーケストラ(学校)は、少ない。そのため、地方における音楽家育成にもつたがかりである。同大学では、幼児教育、小学生を対象としたコースを開設し、音楽家の養成を主としている。この養成コースに、多数の人を対象して音楽を指導できる スズキメソッド の導入に日本人を要請してきている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

音楽科卒。子供への音楽指導経験があること。弦楽器の演奏可。スズキメソッドを知っていること。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

~~31086031~~

記入 昭和 61 年 3 月 14 日

31086031

662

調査者氏名 富沢 清

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) MUSICA (VIOLONCHELLO) (日本語) 660 音楽 (チェロ)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): INSTITUTO BOLIVIANO DE CULTURA (日本語): 文化庁					
② 隊員勤務先名称 CONSERVATORIO NACIONAL DE MUSICA 日本語名称 (国立音楽学校) 所在地: Av. 6 de Agosto 主要都市 (セリタ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、各種の文化活動の統轄的 に行なっている機関である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 国立音楽学校は指導教師 11 名、交響楽団員 55 名 チェロ専攻学生 (15~20 名) 他専攻学生 150 名である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団員及びチェロ指導員					
② 技術の範囲: チェロ全般に精通していること。					
③ 業務の形態: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の 演奏活動に従事する他、国立音楽学校にてチェロ科の学生 (15~20 名) を指導し、また毎週土・日・日の技術向上をはかる。 (月)(火)(木)(金) 14:30~18:30 国立音楽学校の生徒を指導する。 " 19:00~21:30 国立交響楽団に指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Lic. William Verardo (30 歳)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化庁は以前同所にて協力の活動を行なっており、隊員を高く評 価しており、当口にはまだその分野に統轄的立場にいる者が少 ないこともあり、今回の要請となす所である。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 音楽大学にて当該学科を専攻し、3~4 年位の指導した 経験のある者が望まれる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

~~51086032~~

記入 昭和 61年 3月 14日

調査者氏名

高沢 清

51086032 662

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) MUSICA (VIOLIN) (日本語) 音楽 (ヴァイオリン)	新(規) 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO BOLIVIANO DE CULTURA (日本語): 文化庁					
② 隊員勤務先名称: CONSERVATORIO NACIONAL DE MUSICA (国立音楽学校) 所在地: AV. G. DE AGOSTO 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、各種の文化活動の統率的に介在している機関である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 国立音楽学校は指揮教師11名、交響楽団員55名、管弦楽科の専攻学生20名、他専攻学生150名である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団の員及びヴァイオリン指揮者					
② 技術の範囲: ヴァイオリン全般					
③ 業務の形態: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事する他、国立音楽学校にて管弦楽科の学生(20名)を指導し、主にレパートリーの技術向上を助ける。 (月)(火)(木)(金) 14:30~18:30 国立音楽学校の生徒を指導する。 " 19:00~21:30 交響楽団にて指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Lic. Gabriel (29才) Sra. Anemice V. Uell (40才)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
文化庁は以前、同所にて協働活動を行なっては隊員を高く評価してあり、当口には音楽の分野にて指導的立場につける者はいないにもかかわらず、今回の申請を行ったものである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
音楽大学にて当該学科を専攻し3~4年位の指導経験のある者が望ましい。					
※ 事務局記入					

010  
5  
020

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

No. 29

記入 昭和 60 年 7 月 25 日

調査者氏名 ホゴタ事務所長  
齊藤

660

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コロンビア	(現地公用語) MUSICO DE ORQUESTA	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語) オーケストラ 団員	交替	(女) 人 (男女不問) 11人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Instituto Colombiano de Cultura  
(日本語): コロンビア文化庁
- ② 隊員勤務先名称: SUBDIRECCION DE BELLAS ARTES 日本語名称 (芸術部)  
所在地: Calle 11 No. 5-51 主要都市 (BOGOTÁ) から キロ
- ③ 事業規模及び内容: コロンビア文化庁は文部省に属する団体であり、コロンビアシンフォニーオーケストラはその芸術部に属する。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: オーケストラ 団員
- ② 技術の範囲: 楽器の演奏 及 指導 4-7 は 5年以上の経験と資格を有する。その他は 4年以上の経験と
- ③ 業務の形態: バイオリン A クラス (1) バイオリン B クラス (2) ヴイオリン グループ 4-7 (1) ヴイオリン クラス B (1) サロ A クラス (2) サロ B クラス (1) アゴット グループ 4-7 (1) トロンボーン グループ 4-7 (1) トロンボーン チェア 演奏 (1) 計 11名

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 西語 または 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コロンビアのシンフォニーオーケストラは上記楽団員が不足し、国内ではオーケストラの必要とす。また、国際レベルの人材育成には困難がある。よって、シンフォニーオーケストラを編成するのに必要な音楽家の派遣を希望する。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

グループリーダー 5年以上の経験 (オーケストラ) と相当する資格  
その他 4年

※ 事務局記入

021 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

168

025

記入 昭和 61年 5月 26日

調査者氏名 奥村 浩



662

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) ENSEÑANZA DE INSTRUMENTOS CUERDAS (日本語) 弦楽器 (ヴァイオリン 2 ウイオラ 2 チェロ 1)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 5 人	61年 9月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO DE CULTURA Y BELLAS ARTES DE BOYACA "ICBA"

(日本語): ボヤカ県芸術協会

② 隊員勤務先名称: ESCUELA SUPERIOR DE MUSICA DE TUNJA 日本語名称(トウンハ高等音楽学校)

所在地: BOYACA, TUNJA (ボヤカ県 トウンハ市) 主要都市(県庁所在地)から キロ

③ 事業規模及び内容: 540人の生徒を擁する学校である。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): ピアノ, 講義台, 各種サイズのヴァイオリン, チェロ, 各種サイズのウイオラ, 他

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 弦楽器教師 (インストラクター)

② 技術の範囲:

③ 業務の形態: 児童及び生徒に、ヴァイオリン、ウイオラ、チェロの指導を行う。共に交響楽団のメンバーとして演奏できる技術水準を高める。又、室内楽、音楽教育法、鈴木メソッドによる授業も行う。本格的(専門的)室内楽団の結成。

勤務時間: 8:00-17:00 (月曜～金曜)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 弦楽器及びそれに伴う附属機材(弦, メトローム, 松ヤニ等) 教本, 録音機材, 技術書。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スパイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

音楽大学卒業者で、鈴木メソッドによる技術指導経験者

※ 事務局記入

70



青年海外協力隊派遣受人希望調査表

ホンデュラス事務所長 鶴巻法岳

記入 昭和 61年 9月 1日

調査者氏名 渡辺 順子

小林 育夫 調整員

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Honduras	(現地公用語): Violin	新規	(男) 人	昭和 62年 9月 62/次歳	
	(日本語) 662 660 ヴァイオリン	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先 Ministerio de Educación Pública 文部省					
① 配属先名称(現地公用語): Escuela de Música "Victoriano López"					
(日本語): ビクトリアン・ロハス音楽学校					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( )					
所在地: San Pedro Sula 主要都市(首都)から 260 キロ					
③ 事業規模及び内容:					
サンペドロ・スラ市立の5年生音楽学校。文部省及び市中銀行、市の実業家によるパトロンにより運営されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 授業用教室4(含音楽鑑賞室)、レス造(各教師の個室)8、ホケストラ用スタジオホール1、楽器練習室(生徒用個室) 図書室、弦楽器(ヴァイオリン40 正ロロ ユア1(ヴァイオリン1、ヴァイオリン6) 正ロロ ユア15 正ロロ24) 音楽室等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Profesor de Violín (ヴァイオリン教師)					
② 技術の範囲:					
個人指導、アサンブル指導(ホケストラ小編成3段階)、音楽理論歴史リビジョン					
③ 業務の形態:					
授業は午後1:45~6:45の6時間 1年~5年まで約70名の生徒。この音楽学校では、一般教科は教えておらず、生徒のほとんどは、午前中の夜間、別の中学校で他の教科の単位をとっている。学校運営は、文部省の予算の他に、市中銀行、パトロンの援助によるところが大きい。尚、生徒全員が無料で入学でき、楽器、楽譜を貸与される。生徒達は中流階級がほとんどで、貧しいとまではいかない。生活の苦しい家から登校する者もかなりおり、また、家庭環境が複雑な者もいるようである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
生徒の年齢は新生が11~14才(小学校卒業以上) 高学年は20才若くも入っている。現在カウンターパートはスタジオ講師					
⑤ 現地で利用できる機材:					
弦楽器(ヴァイオリン、ヴァイオラ、テロ、コントラバス)とピアノ、譜面台、(リコーダー、キーボード、トコロムは今申請) 指導用楽譜は揃ってはいるが、ピアノの初歩の楽譜、リフレタ、コーラス(混声4部)は不足気味である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ウルグアイ人、アルゼンチン人					
⑦ 使用する言語: スパノイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
この学校は、実技(楽器、特に弦楽器)中心の授業方針で、生徒達に直接基礎から正しい指導できる体制を望んでいる。卒業生のうち、優秀な者は、アメリカ合衆国、コスタリカなどに奨学生として留学して勉強を続けるか、ホンデュラスで教職につく者が多い。この国においては、この学校は、音楽のエリート校に位置づけられているが、実際のレベルは、まだまだ低い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
音楽大学卒又は同程度の楽器経験を持っている。初歩からの指導を構成できる者。また、他の弦楽器にも通じているのが望ましい。特に(ヴァイオリン)の経験者を望む。					

※ 事務局記入

ホンデュラス事務所長 鶴巻法岳

記入 昭和 61 年 9 月 11 日

調査者氏名 小林育夫

86014 660

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Director de Música (Orquesta de Comayagua) (日本語) 音楽 (弦楽奏団の指揮者)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 9月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Universidad Nacional Autonoma de Honduras  
(日本語): ホンデュラス国立自治大学
- ② 隊員勤務先名称: Centro Universitario de Estudios Generales (日本語名称一般教養学部 芸術科)  
Departamento de Arte  
所在地: Comayagua, 2da Avenida, Calle Real 主要都市( )から キロ
- ③ 事業規模及び内容: ホンデュラス国立自治大学は 国最大の規模を誇る、総合大学であり、芸術科には、音楽、美術、バレ、民族舞踊、劇、写真の各部門があり、別に合唱団と、オーケストラが存在している。芸術科だけ別に離れた Comayagua に
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 教室 11, オーケストラ室 1, ピアノ 2台、チェロ 1、譜面台 9 (大学所有楽器)

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 大学オーケストラ (弦楽奏団) の指揮者兼、授業の教師。
- ② 技術の範囲: オーケストラの指導。しかし、弦楽奏団の為、バイオリン又は、弦楽器の経験があれば尚望ましい。又は、弦楽奏者 (バイオリン又は、ピッコロ) の指揮も出来る人でも可。
- ③ 業務の形態: 大学オーケストラと云って、現在、弦楽奏団の水準は、かなり低い。11人編成の小弦楽奏団であり、水曜を除く毎日 3:00 ~ 5:00 まで練習がある。楽団員はほとんどが、音楽学専攻生で、一部の大学生で形成されている。オ1バイオリン 4名、オ2 3名、ピッコロ 2名、チェロ 2名である。今現在、指揮者がいない状態で、隊員のやり方次第でどうにかなると思われるので、かえって、やりがいがあるのでは、ないか、と思われる。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 大学の生徒及び、楽団員、芸術科課長、フェリス、イリスの音大卒、29才。

⑤ 現地で利用できる機材:

ピアノ 2台, テーブルコーダー

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スパイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 指揮者がいない状態で、練習が進められており、期待は非常に大きい。来る隊員の力量にも、よるが、他に、指揮科の指導又は、弦楽器の個人指導の授業も、受け持つ事になる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

音楽大学、指揮科 (短大も可) 卒で弦楽器の経験が多少あれば、尚望ましい。 (又は、弦楽器科卒 (バイオリン又は、ピッコロ科) の指揮も出来る人。弦楽奏団といっても、レベルは、かなり、低いので、高度な技術は、あるに似たことは、事務局記入 ないが、特別、望まない。

86019  
86020

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 12 日

調査者氏名 大峯保広

~~664~~

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
NICU	(現地公用語) Musica (chello. Fagot)	新規 交替	(男) 人	年 月	
	(日本語) 660音楽 (Fagot, <del>...</del> )		(女) 人 (男女 <del>...</del> ) 2人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de Cultura  
(日本語): 文化庁
- ② 隊員勤務先名称: Orquesta Simfónica Nacional 日本語名称(国立交響楽団)  
所在地: Jr. Camaná 390 主要都市(リマ市内)から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 文部省に所属する文化庁は国立オーケストラ運営の他に博物館運営や民族音楽の保存・発表等、本国の文化行政を担っている。オーケストラはリマの地、トルヒーヨ、アレキパにもある。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): オーケストラの演奏会はリマ市立劇場を中心に夏期は野升音楽堂等で行われている。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 当該楽器(Fagot, ~~...~~)奏者。
- ② 技術の範囲: フルオーケストラで演奏できること  
(レベルは日本の地方オーケストラの中間程度)
- ③ 業務の形態: 演奏は午前10:00~午後1:00の間オーケストラの練習を行い、土、日又は祭日に演奏会が行われる。又、時間的余裕があれば音楽学校(Conservatorio)で指導を要請されることもある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

オーケストラ内部での指導は、音楽学校で10~20才の子供を指導する

⑤ 現地で利用できる機材:

特になし

⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ、スイス、オーストリア等から個人契約で来ている

⑦ 使用する言語: スパイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

経済的な不況から良い演奏家が集まらず、常々団員のレベル不足に悩まされているから、併せてオーケストラを立て直しのため子供達の指導の力を求めている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

オーケストラの団員として当該楽器を演奏できること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 13 日

調査者氏名

小野 浩

41686103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) MUSIC (日本語) 音楽 660	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 'Atenisi Institute (日本語): アテニシ学院					
② 隊員勤務先名称: 'Atenisi Foundation for Performing Arts 日本語名称( ) 所在地: Lango Lango, Nuku'alofa 主要都市(市四)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1969年開設以来、現在 高校部、大学部 他が有り、AFPA が 新設出来。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 音楽教師					
② 技術の範囲: ピアノを中心に 弦楽器、管楽器の演奏指導、音楽理論等の講義					
③ 業務の形態: 高校、大学での音楽授業 一般市民の音楽授業 出張授業(教師養成校、警察楽団等)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 男子10人(舞蹈・音楽理論) 女子2人(ピアノ 音楽理論)					
⑤ 現地で利用できる機材: ピアノ2台、電子ピアノ1台、申請中の楽器(弦楽器及び管楽器)					
⑥ 第3国人等の配置状況: AFPA内には上記和・英口番1人。					
⑦ 使用する言語: 英語。(生活面ではトンガ語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 一般的に音楽が授業として実施されていると3件、 他校も信が非常に少ない(ある程度)。音楽教育をこの期に行いたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 音楽大学等を卒業し、(ピアノ)その他に管楽器及び弦楽器、及び音楽理論等の 経験者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 3月 5日

調査者氏名 神 旧 嘉 治

86101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ共和国	(現地公用語) Diseño artesanal (日本語) 670. 美術	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年5月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Fundacion Dominicana Desarrollo (日本語): ドミニカ開発基金					
② 隊員勤務先名称: Programa de Desarrollo Artesanal 日本語名称(民芸品開発部) 所在地: Santo Domingo 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 僻地の零細農民の民生向上の為必要の調査手段を講じ、問題の解決を図るとし1962年に社会福祉委員会の下に創設された地域開発に關する住民の自主参加促進を事業の基本としている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 国内各地に小規模工場がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 民芸品デザイン指導員					
② 技術の範囲: 民芸品のデザイン改良 新製品の開発(素材、形状、色彩)					
③ 業務の形態: 国内民芸品及び素材、材料の研究調査と実施の結果とを以て民芸品のデザイン改良、新製品の開発にあたる。従って国内各地の工場を巡回し民芸品材料の研究と共にデザイン改良、新製品の開発、講習会等の企画、実施等と担当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は農村の婦女子、工場の職人、カウチコは現地で栽培育成する。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現地工場の設備全て、基本的な道具類、設備類は期待できる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農村部では農作業の他に現金収入の途はない。ドミニカ開発基金では、農村の婦女子を対象に民芸品製作を指導し、農村部に於ける人材の育成と生活向上をめざしている。民芸品の開発改良により、商品価値を高めアメリカ等の観光客に対し販路促進をはかりとしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒(美術、デザイン)工芸、手工芸が得意なこと、民芸品、素材等に興味があり、現地にある材料で創意工夫ができる人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 2月 24日

調査者氏名 神田 嘉治

86104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ベネズエラ共和国	(現地公用語) <i>Diseño artesanal</i> (日本語) 美術 670	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年2月	
<b>(1) 配属先</b>					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Asociación de para el Desarrollo de San José de Ocoa</i>					
(日本語): サンホセ・デ・オコア陶器協会					
② 隊員勤務先名称: <i>Centro Educativo Padre Arturo</i> 日本語名称(ハコブアムロ教育センター)					
所在地: サンホセ・オコア市 主要都市(サントスピリト)から128キロ					
③ 事業規模及び内容: この協会は農村開発を為に組織され 1962年に発足。地域住民の健康、教育、協同事業、生活環境、住宅等々 オコア地区の全般的な開発事業を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、木工、陶器、アルミ加工陶器、ミシンなどの設備あり美術室。(写真有)					
<b>(2) 隊員の業務内容</b>					
① 隊員の業務上の地位: 教育、美術の計画、技術指導等の責任者。					
② 技術の範囲: テクニク教育の基幹、陶器、金工、木工、陶器等の技術指導。					
③ 業務の形態: 陶器、木工等のテクニク中心、製作に関する技術的指導と。毎年2回程度新入してくる生徒達を対称に指導を行っている。 ・木工には、木製装飾品、例として宝飾箱、木製人形、18cm 尺夏に用いる物。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は20才前後の男子。 カカウ・コカには12歳 以上の科目には12歳 技術をもった者(2年以上)が期待される。					
⑤ 現地で利用できる機材: 施設内の全機材。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
<b>(3) 受入希望の背景と受入国の期待:</b>					
当教育センターの充実に設備を整い、地区住民の理解がある為、地区住民への技術の推進、地区住民の生活向上と教育推進を図ることを目的とし、隊員は7名の中心的存在に期待される。					
<b>(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):</b>					
大学テクニク学部卒業、経験 2年以上。					
又は同等の知識とあり、技術指導ができる者。					
※ 事務局記入 <span style="float:right">84</span>					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

49

記入 昭和 61年 9月 13日

調査者氏名 鈴木規子

03186049

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Language Teacher (Japanese)	新規	(男) 人	62年12月	
	(日本語) 691 日本語教師	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Kementerian Pelajaran Malaysia  
(日本語): マレーシア教育省
- ② 隊員勤務先名称: Perak 州 K. Kangsar, N. Sembilan 州 Seremban (日本語名称: )  
所在地: Johor 州 Johor Bahru の 3ヶ所にある全寮制学校 主要都市 ( ) から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 上記の全寮制学校は普通課程の中・高等学校であり、Residential School と総称される。Form 1~6 (日本の学制でいう中学校1年~高校3年) の学人であり、生徒数は1学年120名。マレーシア全土で25校あり、エリート校と1校
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 名高い。現在上記3校に合わせ2校 (Kedah 州 Jitra, Perak 州 Ipoh, Kuala Lumpur) にも日本語教育が実施されている。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 日本語教員
- ② 技術の範囲: 日本語の読み書き、会話の基礎から応用までを実際に教壇に立ち、教えるとともに、教材整備の能力も必要。
- ③ 業務の形態: 対象となる生徒は1~5年生 (年齢層12~18才)、隊員は各6校2名ずつで日本語の授業を担当することとなる。新学年は1月から開始し、週3ポリオド (1ポリオド40分)、2クラス (1クラス30名) で、計30ポリオド。その他学校により生徒対象の会話コース、教職員対象の会話コースを持つこととなる。必修クラブ活動として、「日本語クラブ」の顧問教師の仕事もある。1学年120名のうち半分がアラビア語、又フランス語を教える。残り半分が日本語と必修の2外国語と
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 12 学人である。

⑤ 現地で利用できる機材: 簡易ミラボ教室。その他各種参考書。日本語教育用のビデオ。ヒートスタンシル、ワードプロセッサ (61年9月現在購送申請中)

⑥ 第3国人等の配置状況: 英語、仏語教師と12 イタリヤ人等の12 学校も有。

⑦ 使用する言語: 英語又はマレー語。但選考時に英語による授業に問題がないと

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 判定された場合には、訓練課程はマレー語と12名110。  
本要請は、現在当国で推進されている "Look East Policy (東方政策)" の一環として発出されたものである。59年に開始されたこの協力に、体制が整備され始め、マレーシア政府、協力隊員の協力により61年度中にはシラバスが完成予定である。隊員には日本留学に必要な日本語の基礎の教授に加え、シラバスに沿った教材の開発等

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 期待されるところは大々110。  
(英語で外国人に好く日本語を教授できること) (外国人に好まれる日本語教授経験が1年以上あること) 正式に日本語教授法を学んでいふこと。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

118

記入 昭和 62 年 11 月 14 日

調査者氏名

八林 明生

03186118

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Japanese Language / culture (日本語) 日本語教師 691	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Institut Teknologi MARA (日本語): マラエ科大学					
② 隊員勤務先名称: のと同じ 日本語名称 ( ) 所在地: Shah Alam 主要都市 (KL) から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: マレーシアの政策上のマレーシアの青年に理工学教育を施すことにより人的資源の増大と日本大学協力の教育機関。隊員は大学評定でマレーシア語科に所属する。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 日本語科の講師 (現職教師) 4名 現在学生 160名					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語講師					
② 技術の範囲: 日本語科の創設コースを設ける為、2人コースに依り 3人コース 教科書等を作成 即ち 学生は卒業後ホテル等の就職する為、会話中には 発音 3文取り等。日常会話の指導					
③ 業務の形態: 5人コース 業務は 大学講師としてカリキュラムの設計、授業を行ったり、現地講師の現在作成している 3人コース カリキュラム 教科書等の検討、アドビニス等。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現職講師は日本の短大以上の中口系教師 (1人は日本の大学卒業) 20歳以上 学生は 18〜22才位					
⑤ 現地で利用できる機材: 1人 2人 3人 4人 5人 揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本語科はなし					
⑦ 使用する言語: マレー語 (英語を要語として)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マレーシアは外資獲得の為に親交の力を入れていると、マレーシアの就職先としてホテル等の進出を促している。日本政府の協力を得て先陣隊を行いたいこと、日本人親交客のサービスとして日本語の力を入れている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大卒 日本語を外国人に教えた経験 24歳以上					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 16 日

調査者氏名 泉 達秀行

03486105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エルドワード	(現地公用語) Japanese Language (日本語) (691) 日本語教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Tourism (President Office) (日本語): 観光局 (大蔵領府)					
② 隊員勤務先名称: (100名以内) Hotel Management Program 日本語名称(木W運営プログラム) 所在地: Sounun Hotel School 2-V 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: WTO (World Tourism Organization), EEC, UNDP, 観光局の協同プログラムとして、木Wの運営全般の指導と、研修コース(独・伊・仏・日本語)が予定されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ソウルは政府のゲストハウスであったが、木W学校として改装をかけた。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Japanese Teacher					
② 技術の範囲: 会話を中心とした接待日本語の指導。					
③ 業務の形態: 木Wスタッフとして観光島従業員を対象に1日2時間程度の会話を中心に指導する。1~30月の短期コースにのみ指導方法が要求される。又、観光島従業員の他に、空港関係者等、毎日日本人観光客に接する機会が多い政府職員への日本語コースも予定されている。その他、一般の若者がこの島を知るための隊員、現在日長野隊員が指導している。コースは、日本語初級以下の生徒。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者 - 観光島従業員(2年級以下)、受付係、トリスキーパー等、空港関係者。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: EEC専門員2名、UNDP専門員2名					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在57の観光島が運営されており、外資財源の枯渇を危惧する。66年の観光客数約114000人(そのうち日本人9400人(独・伊に次いで3番目))。65年の日本人客数14000人ほどの減少が昨年は急激に減少した。観光局では、日本人観光客の数を増やそう意向で、日本人客受け入れ体制の充実を計る一環として日本語教師の要請である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○日本語教授法修得者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年2月28日

調査者氏名

白鳥清志

05286121

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Japanese Language (日本語) 691 日本語教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年3月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Higher Education  
(日本語): 高等教育省

② 隊員勤務先名称: Sri Jayawardenepura University 日本語名称( )  
所在地: Nugegoda 主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容: 応用科学, 教育, 経営学 の3学部, 15学科あり 学生数は約3000名, 言語文化研究学科の学生数は約400名.  
日本語講座は1981年から始まった。現在は Certificate Course の段階

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 講師  
② 技術の範囲: 英語による 教授

③ 業務の形態: 現在は2クラス、週7時間、の授業を行、213が将来的には、このコースを Degree Course に格上げしたい希望を配属先は拒否、授業時間数は増え211と予想される。  
また、大学スタッフの毎週のクラスを週に3~4回(各1.5時間)行、213。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 国際交流基金「正しい日本語」, スライドプロジェクター

⑥ 第3国人等の配置状況: カナダ, バルキリー, ソビエト等.

⑦ 使用する言語: 英語, シンハラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本との関係が増え深まるスリランカにおいて日本語学習者は年々高まりつつある。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

外国人への教授の経験, 英語力

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 5 日

調査者氏名 程所卓也

05286122

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Japanese Language. (日本語) 691 日本語教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth Affairs and Employment. (日本語): 青年問題産用省					
② 隊員勤務先名称: National Youth Center 日本語名称 (青少年教育訓練センター) 所在地: 65, High Level Road, MAHARAJAMA, 主要都市(コロンボ)から 15 キロ					
③ 事業規模及び内容: 青少年教育訓練(社会教育のための総合施設を 1988年1月開所予定。職業訓練、文化芸術、スポーツの場として青少年活動の中心的役割を担う。訓練コースは8コース、1年間で500人受け入れる予定。実際の職業訓練の機会を与え産用促進をはかる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 研修学習棟、多目的ホール棟、宿泊棟、管理展示棟の4棟と、屋外スポーツ施設など。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター。					
② 技術の範囲: 英語により日本語を指導する。新設コースのため、教材作成、教材制作、指導を行う可能性大。					
③ 業務の形態: 16歳〜29歳の通いの青年男女を対象に Language Laboratory(24席)を使用し当初は英語にて日本語会話を教える。最終的にはシンハラ語にて指導できるように。日本語のほか英語、シンハラ語、タミル語の4コースあり。コースは15人の定員である。将来、フランス語、ドイツ語も併設する予定。また、N.Y.S.C関係者が日本へ研修にゆき研修前訓練として、1ヶ月間程度の集中学習も予定している。当該機関においては初めての施設、設備等であるため、Language Laboratory内機器類使用方法等の指導を他のインストラクターへおこなう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート有り、現在公募中。					
⑤ 現地で利用できる機材: 添付書のとおり。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語、シンハラ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国際協力事業団の援助により青少年教育訓練の中核ともなる総合施設を1988年開所する。当該施設に初めての語学教育コースができること、これにてN.Y.S.C職員に対して、英語、タミル語、シンハラ語、日本語の語学試験会を行ない、合格したものである。語学年当り支給されていた。当コースは、この制度をわたり、考案され、また、青少年の国際交流のプログラムの増加に伴い、一般対象者への幅広い知識と上級育成を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学文学部あること、語学専門学校卒、英会話のできること、Language Laboratoryの運営管理の知識を持っていること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 16 日

調査者氏名 飯野

05586106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望期間	合格者数
タイ	JAPANESE LANGUAGE 69 / 日本語	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男(別)) 1人	年 月	
(1) 配属先					
(1) 配属先名称(現地公用語): Ministry of University (日本語): 大学					
(2) 隊員勤務先名称: Srinakharinwirot University 日本語名称(アタリシムロト) (名) 所在地: 主要都市( )から (小)					
(3) 事業規模及び内容: この大学は人文系中心の大学であり、全国に校舎は34所あり、最も大きな校舎には27校で学生数約6000人である。					
(4) 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語教師					
② 技術の範囲: 日本語初級の指導					
(3) 業務の形態: 日本語の初級に限り生徒に教えること。同時にカウンターパートの日本語能力向上を図ること。教材作り、日本文化の伝達なども通常の業務である。					
(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
(5) 現地で利用できる機材:					
(6) 第3国人等の配置状況:					
(7) 使用する符号: タイ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本との友好関係の発展のため、日本語を日本人から教えることにより、又カウンターパートを育成してあげたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学 25歳~30歳					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 10 日

調査者氏名

喜原 喬 樹

149-81-106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Le Professeur de Langue Japonaise (日本語) 692 日本語教師	新規 交 替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	63 年 2 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministère de l'éducation de l'enseignement et de la recherche scientifique (日本語): 文部教育科学研究所					
② 隊員勤務先名称: Institut Bourguiba des Langues Vivantes 日本語名称 (ジュンバ現代語学院) 所在地: TUNIS 主要都市 (Tunis) から 〇 キロ					
③ 事業規模及び内容: テュニス大学文学部の一課程である語学教育を奨励し、英語、ロシア語、独語、スペイン語、イタリア語、中国語、日本語、フランス語の各コースを有する。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): LL 教室、VTR、映字器等の設備を有する。日本語関係の図書は少ない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語科教授					
② 技術の範囲: 日本語教育 (主として直接法)					
③ 業務の形態: テュニス大学文学部の学生で第二外国語として日本語を学んでいる 1 年生から 4 年生を対象に日本語を教える。学生の年齢は 18~25 才くらいとわがおり、1 学級 10 人~15 人程度。1 学年の授業時間は之時間を 1 単位として週 4 日 (8 時間)。 学年度は 10 月~6 月で 7 月~9 月は休み。教師は 9 月中旬に集まり年度計画を立案する。一般人を対象とする夜間クラスは受講者が 5 人以上の場合開講される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在のところカウンターパートなし					
⑤ 現地で利用できる機材: コピー、VTR、LL 教室等日本での語学教育に準ずる。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 日本語科にはなし					
⑦ 使用する言語: 日本語、仏語、アラビア語、英語。 / 4 / 1 /					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本語コースがある限り、 <del>特</del> JOCV 以外からの教師派遣の見通しがない限り、隊員を派遣する必要がある。先ずこれを期待している。先ずは JOCV の理念・理想・位置づけが理解できず、大学の教授として期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について〇印で囲むこと): (大学卒) (外国人に対する日本語教育経験)					
他の外国人教授 (多くは教授・助教授クラスが派遣されて来ている) に任せてゆけるだけの気力、心身力、元々の教養と立場が不可欠である。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 3 日

調査者氏名 江畑 義徳

235-A6-023

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Japanese language teacher (日本語) 691 日本語教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	62年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education, Science & Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: Jomo Kenyatta College of Agriculture and Technology 日本語名称 (ジョモ・ケニアック農工大学) 所在地: Juja 主要都市 (Nairobi) から 35 キロ					
③ 事業規模及び内容: 中堅技術者の養成を目指す JICA のプロジェクト。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 日本の経済援助でつくられた近代的な建物。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: ケニア人研修員及留学生が日本で生活し、技術を習得するのに必要な日本語を身に付けさせる。					
③ 業務の形態: 日本で技術研修を受けるケニア人 (当大学の教師) に対し、日本派遣前の準備として日本語を教え、日本事情を紹介する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は当大学の教師のうち、日本派遣が予定される者。年齢は 20 代後半から 30 代前半が主。					
⑤ 現地で利用できる機材: ホワイトボード、テープレコーダー					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 日本人専門家および協力隊員 約 40 名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化的背景の異なる日本でケニア人研修員及留学生が適応し、技術を習得するためには日本語能力が必要である。そのために日本派遣前の準備として日本語学習を始めることが求められる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ① 外国語としての日本語教授法を学んだことがある。 ② 外国人に日本語を教えた経験がある。 ③ 大学卒					
※ 事務局記入 92					

86016

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 23 日

調査者氏名

高沢 清富

31086016

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) IDIONA JAPONES (日本語) 691 日本語教師	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Planeamiento y Coordinación (日本語): 企画調整省					
② 隊員勤務先名称: Centro Cultural Boliviano-Japón 日本語名称 (ボリビア) 日本文化協会 所在地: en Riberalta 主要都市(ラパス)から約 100km 離れた場所					
③ 事業規模及び内容: 当地(ボリビア)には総数約 3,000 名の日本人が在住すると思われ、その中でも同協会の会員数は 2~3 世を中心として約 150 人程度であり、親睦を中心として各種行事が行われており、日本語教育も重要な事業の一部である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本文化協会専属の日本語教師					
② 技術の範囲: 日本語会話、読み書きの基礎から応用まで、他、教材の準備、教材の作成、教材の活用などの技術的作業がある。					
③ 業務の形態: 国際交流基金のみな入札及び日本語の基礎を使用し、先生 2 人と共に 60 名(3~40 名)の生徒を指導する。担当は中上級に限定される。現在は基礎科を付けてあり、これを修了したものは教師の不足を各日本に備えて経験している状態である。勤務は(月)の(金)午前、午後各 2 時間(4)、(木)夜 2 時間となる見込みである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 義元先生(50 歳)過去 7 年間、同会にてボランティアとして指導している。					
⑤ 現地で利用できる機材: テレビ、テープレコーダー、映写機、タイプライター、教科書、黒板等					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地には、日本語の教授法を身に付けた教師がいたとしても、数人のボランティアで行っているに過ぎず、生徒数も 60 名と多いため、今回の要請となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学、実務経験は特になし、高度な技術は不要とした。日本文化紹介のためには、料理の好きな人が望ましい。(国産の食料品を好む者)					
※ 事務局記入					

original

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86023

記入 昭和 58 年 9 月 16 日

調査者氏名 リマ事務所

691 日本語教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
ペルー	(現地公用語) Idioma Japonés (日本語) 日本語	新規 <b>交替</b>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: CEGECOOP "La Union" 日本語名称(ラウニオン総合学校) 所在地: Av. La Mar cuadra 19, Pueblo Libre, Lima 主要都市(リマ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 本学園は1971年に政府公認学校法人として発足。生徒数は小学部6学年 中学部5学年で合計1800人。運営母体は約1500のメンバーを持つ教育事業協同 組合(CEGECOOP)で日系人が中心となって活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積12000m <sup>2</sup> 事務倉庫その他44教室、工作室4 実験 室2、図書室、音楽室、タイプ室。隣接するラウニオン総合運動場を優先使用(10000m <sup>2</sup> )					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語科顧問					
② 技術の範囲: 日本語教師陣(日系2世3世の女性9名)にカリキュラムの作成と教科書の作成 に当たり、助言を与え、文法論と教授法を週4時間の研究会を週に改革して行く。					
③ 業務の形態: 最初の1年間は実際に授業を担当し、日本語教育の現状を分析するこに なる。その現場の諸問題と研究会の主題としてとりあげ、教材・教具の作成・準備から 教授法の研究・改革までを旨とする。1981年から始めにラウニオン校日本語教育改革6年 計画の後半、2年半を担当することになる。(1986年12月完了予定) 現在小学部3・4・5・6年用テキストを執筆中で3年後に出版まで準備中。 中学部は龍風テキスト(国際交流基金派遣専門家作成)の定着を目指す。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 日本語科主任の森本エレナ(52才)を含む 25才から60才までの9名。日本語教師の正規の資格は持たないが、仕事熱心。					
⑤ 現地で利用できる機材: 和文タイプライター(手動)、テープレコーダー、辞書・辞書、類 ひらがなカード、かたかなカード(河内栄子 龍風俊夫 監修) 紙しばい、大型ステレオ、絵パネル、フレッシュカード、毛筆、墨					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語、日本語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 未だ確たる教育目標のない本校ではあるが、日系校であるため 「良いペルー人になること、日本文化の誇りを持つこと」を基本に日本語教育に力を入れている (生徒は毎日1時間、1年間に亘り合計2000時間にあぶ) 56/次隊 真島国弘隊員の 活動が高く評価されている為、後任の隊員に対する期待も高い。 (56/次隊 真島国弘隊員の交替)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 日本語教育の経験が3年以上(特に外国人への指導経験があること) ② 専任教育の経験者であることか望ましい。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 26 日

調査者氏名 土屋 史朗  
小野 浩

41686104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) Japanese language teacher (日本語) 69/日本語教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Vava'u High School 日本語名称(ババウ高校) 所在地: Neiafu, Vava'u, TONGA 主要都市(ヌクアロファ)から273キロ					
③ 事業規模及び内容: Form 1(日本の中1)~Form 6(日本の高3)。クラス数は現在、F1-5, F2-5, F3-3, F4-2, F5-2, F6-1。各クラス30数名。本島唯一の公立(=王立)ハイスクール。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 1985年、日本の無償援助で建設された。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教科教諭					
② 技術の範囲: 外国人に日本語を教授できること。					
③ 業務の形態: 月~金、勤務。'88年度は一日2時間(50分授業)程度、'89年度は一日3時間程度と予測されるが、放課後等を活用してボランティアで教えられる意欲が欲しい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は Form 3~6 (日本の中3~高3相当)。現地人カウンターパートはいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: コピー、スライド機材等の用意はあるが、黒板と技術(個性)のみでも授業はできるという意欲が欲しい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 米国人一名、フィリピン人一名、しかし、ボランティアではない。					
⑦ 使用する言語: 学校内では英語のみ使用。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Form 3が日本語必修、Form 4以上が選択授業と設定されたことにより、日本語教師2名で業務にあたる態勢が緊急課題となった。四年間日本語を学べることで日本語研修制度が活用しやすくなること、日本語教育がババウ高校の「目玉商品」となること、等の期待がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 1. 学校教育に関心あり者 2. 英語能力は高いにしくはない 3. できれば直接教授法を修習した者 4. 性別、経験不問					
※ 事務局記入					

昭和61年海外協力隊派遣受入希望調査表

Form: (12)

記入 昭和 61 年 9 月 8 日

調査者氏名

佐藤 小 孝之

04686021

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
フィリピン	(現地公用語) Science Education	<del>新規</del>	(男) 人	年 月	<del>田 耕 之</del>
	(日本語) 692 理教科教師	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Laguna State Polytechnic College

(日本語): 国立ラフナ技術工芸大学

② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ( 同上 )

所在地: Similoan, Laguna 主要都市 (マニラ) から 85 キロ

③ 事業規模及び内容: 農業教育学科 他 4 学科 及び 高等部 (農学科・理教科) を持つ 職員数約 100 名, 学生数約 1400 名 (大学生 - 400 名, 高校生 - 1000 名) を有する 農業単科大学。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教官

② 技術の範囲: 日本の高校レベルの教壇から教授レベルへと共に可能な物理・化学の教授も求められている。

③ 業務の形態: 大学生 (日本における高校2年生 ~ 大学2年生に相当) 及び 高等部の生徒 (中学1年生 ~ 高校1年生に相当) を対象として上記教科を担当する。

これらの活動と並行して 高等部教師を対象にセミナーを持つことも可能。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 理教科月担当の 10 名程の大学生教員の中から 適当なカウンターパートを選出する。

⑤ 現地で利用できる機材: 物理・化学用の実験器具は 全般的に不足している。

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語・フィリピン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校は3年前に国立大学に格上げされたものの教育設備等が十分でなく、特に理教科目を教授出来る教員が不足している。隊員派遣による人的不足の改善及び日本の理教科教育を導入することによる教育の質の向上を強く期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○大学生 (理学部) 教師経験がある者優先。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 15 日

調査者氏名

江畑 義徳

275-81-028

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア 692	(現地公用語) Science Teacher	<input checked="" type="checkbox"/>	(男) 人	62年 8月 12	
	(日本語) 理数科教師	<input checked="" type="checkbox"/>	(女) 人		
		交替	(男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology  
(日本語): 教育・科学・技術省

② 隊員勤務先名称: Harambee Secondary School 日本語名称 ( 村立中学校 )  
所在地: 主要都市 ( ) から キロ

③ 事業規模及び内容: 生徒数 30名 ~ 600名の村立中学校

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): かなり立派な学校から、電気・水道も在り、生活環境の厳しい学校にて土まきである。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教師

② 技術の範囲: 数学・物理・化学・生物、時には体育の授業を担当する。

③ 業務の形態: 日本の教師とほぼ同じ。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は小中学校卒業者、年齢 14~20才位  
カウンターパートは在りない。

⑤ 現地で利用できる機材: 殆どどの場合もなし。

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニアでは理数科教師が慢性的に不足しており、  
ハラムビー中学校は地域住民の協力・援助により運営されている為、経営的には優秀な教師を雇うことが極めて難しく、本調査で教師に対する期待は大いである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○(大学卒業以上) 精神的にタフでケニア人を理解できケニアの生活に溶け込める人であること。理数が望ましい。○(十分な英語力)

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 16 日

調査者氏名

江畑 義徳

235-86-105~116

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
IT=ア	(現地公用語) Science Education	新規	(男) 人	62 12 年 月 63 3	
	(日本語) 理科数科教師	交替	(女) 人 (男女不問) 2人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology  
(日本語): 教育・科学・技術省
- ② 隊員勤務先名称: Havambee Secondary Schools 日本語名称 (イランペー中学校)  
所在地: 主要都市 ( ) から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 生徒数 30名 ~ 600名のイランペー (私立) 中学校

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): かなり立派な学校から電気・水道もない生活環境の厳しい学校までさまざまである。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 教師
- ② 技術の範囲: 数学・物理・化学・生物 (日本の高校程度)。  
時には体育の授業を担当する。
- ③ 業務の形態: 日本の教師とほとんど変わらない。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 生徒は小学校卒業者。  
年齢 14才 ~ 20才位。カウンターパートは無い。

⑤ 現地で利用できる機材: 殆ど無い場合、なし。

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: IT=アでは理科数科教師が慢性的に不足しておりイランペー中学校は地域住民の協力・援助によって運営されているが経済的には優秀な教師を雇うことが極めて難しく、ボランティア教師に対する期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○(大学卒業以上) 精神的にタフでIT=アを理解できる人、  
生活に溶け込める人。○(充分な英語力) 現況が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 3月 17日

調査者氏名 リベリア調整員  
吉村 稔

23986109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Science Teacher (日本語) 理数教科教師 692	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Sinoe High School 日本語名称(ナイノ高校) 所在地: Greenville, Sinoe County 主要都市(モロブ)から42km					
③ 事業規模及び内容: 10学年から12学年までの高校生約300人位。グリーンビル本唯一の公立高校。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、講堂ほか。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 理数教科教師					
② 技術の範囲: 数学と化学を高校生に教えること					
③ 業務の形態: 数学を主に担当し、10学年から12学年までの高校生に教える。試験問題の作成、答案の採点も任される。人口2~3,000人の地方都市なので、日本紹介の映画会や催しも非常に喜ばれるので、学校以外の活動も期待される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: オバーヘッドプロジェクター、車輪機など					
⑥ 第3国人等の配置状況: 十人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: リベリアでは理数科系教師は慢性的に不足しており、日本の理数科教師は強く期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学卒業以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 14 日  
調査者氏名 リベリア調整員

吉村 稔

23986110

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Science Teacher	新規	(男) 1 人	63年1月	
	(日本語) 理数文科教師 692	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education  
(日本語): 教育省
- ② 隊員勤務先名称: Tappah Memorial High School 日本語名称 (タパタ公立高校)  
所在地: Tappita City, Nimba County, Liberia 主要都市 (モンロビア) から 300 キロ
- ③ 事業規模及び内容:  
生徒数約 400 人 位の公立高校。7 学年 ~ 12 学年。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): リベリアにおける公立高校では中の上程度の規模

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 理数文科教師
- ② 技術の範囲: 10~12 年生に 数学、化学、物理の授業を行なう
- ③ 業務の形態: 週 15 時間程度担当し、試験問題の作成、採点を  
行なう。簡単な理科実験を担当することもある。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒の年令にはかなりの差がある
- ⑤ 現地で利用できる機材: 黒板、フューク、輪転機 など
- ⑥ 第3国人等の配置状況: 10 人
- ⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

慢性的な理数文科教師不足により、シラバスの内容が消化しきれないことが多い。能率的な授業、綿密な指導により生徒の質の向上を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○大学卒

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

No. 15

86035

記入 昭和 61年 9月 10日

86036

調査者氏名 奥村浩一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) ARTESANIA EN CERAMICA Y (日本語) MIMBRE 694. 技術科教師	新(規) 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	61年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION NACIONAL DIVISION BASICA (日本語): 文部省初等教育局 PRIMARIA.					
② 隊員勤務先名称: PLANTEL "NUCLEO ESCOLAR EL SOCORRO" 日本語名称 (コロンビア スコラル エル ソコロ 学校) 所在地: CALDAS, VITERBO (カルダス県ビテルボ市) 主要都市 MANIZALES )から105 キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数150名、教員11名の初等・中等学校である。マニサレス市にあるコーヒー委員会援助による教育センターの新教育システム実験校(他に県内3校)として、新教育システムによる教育を一年前より開始した。特にコーヒー園従業者及び子弟に対する技術家庭(コミュニティ スクール) 教育を中心に行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): (別添付写真及び施設平面図参照) 教室-11室、教員宿舎、講堂、豚舎・動物飼育用部屋、農業実習農園、淡水魚養殖池、コミュニティ スクール 用教室、医療室、その他教育一般の機材等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: コミュニティ スクール 指導員・技術家庭科教師					
② 技術の範囲: 日本に於ける小中学校の技術家庭科と同等の教員技術。但し、農業・動物飼育等の技術、生涯教育の技術も必要である。					
③ 業務の形態: 初等中等学校の生徒 150人に対して、陶芸、竹細工の指導を行う。又、地域住民に対して同等の技術指導を行う。更に将来、彼等の生活の糧にしうる技術指導を行い、地域住民の生活水準の向上を目指す。勤務時間は朝8:00~16:00迄、又、農閑期は地域住民の為の、一週間位のコミュニティ スクールの指導がある。仕事の性格上、教員宿舎に常に滞在することになる。要請内容では、陶芸・竹細工となっているが、職業教育的要素が強く、日本での教育の、図画工作・技術家庭科的な内容に相当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在の処、確定はしていない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 工作機械(木工旋盤、ドリル他)、陶芸用電気炉、その他					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: カルダス県コーヒー委員会は、コーヒーによる収益の一部を地域に還元すべく、コーヒー園従業者を中心として、彼等の為の生活改善に努力を払っているが、農閑期を利用したコミュニティ スクール と同時に、生徒に対する職業教育を協力的に押し進めている。当国では日本の技術水準の高さと、それを支えている教育に大変な関心を持っており、日本にそれらの技術指導の依頼、又、協力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本での小・中学校での職業過程・技術家庭教育等の実践経験者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 8 日

調査者氏名 喜屋武 幸  
堀田 康雄

86104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Actividades Practicas (日本語) (694) 技術科教師	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年1月	
(1) 配属先 文部省.					
① 配属先名称(現地公用語): Ministeria de Educacion Publica (日本語): 文部省.					
② 隊員勤務先名称: Direccion General de Ed. Media 日本語名称(中算局) 所在地: Comayaguela D.C 首都 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 中算教育局は全国の中学校、高校 466校を取り扱う ところであり 5300人余りの教員が対象である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容 中等高等学校での教科アドバイザー.					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 日本の中学三年～工業高校一年程度の内容を指導するが 幅広い知識と豊富な経験(実技など)が要求される。					
③ 業務の形態:					
(1) 全国にある7校のピロット(Pilot)校を巡回しその地区の 先生方を対象に一週間単位のクワイ(教員研修会)を 実施する。二年間で8週間、約240時間位である。					
(2) ピロット校に勤務し教科指導員として先生方へのアドバイスを 与える。(ピロット校=各県のモデル指定校)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
技術水準は一般的に低い。免許所持者は23%位である。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
基本的には配属校にあるものだけである。特別にクワイ用というの のは車輛を除いて他には無い。(運転手付き) (講習会)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 文部省にはアメリカ平和部隊が配属にしている。					
⑦ 使用する言語: スペイン語.					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
クワイは5ヶ年間のプロジェクト(1990年まで)である。協力隊には 文部省をはじめ教師達の期待は大である。クワイの他にいろいろな 活動をしてほしいと思う。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 中学校で技術・家庭科教師経験3年以上。					
② 中学校一級技術・家庭科教員免許状又は二級工業教員免許状					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 1 月 29 日

調査者氏名

小堀泰之

364-86-113

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Educación de Arte Industrial (日本語) 技術科教師 594	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年2月 (62年2次隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación y Culto (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: COLEGIO NACIONAL DE ENSEÑANZA MEDIA DIVERSIFICADA (E.M.D.) "DON RIGOBERTO CABALLERO" 所在地: San Ignacio 市 日本語名称: ドン・リゴベルト・カバリエロ (国立中級総合学校) 主要都市(アスンシオン)から 250 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1979年中学校の部を開設。その後高校の部も開設。中高校普通科、 高校商業科、電気科、木金工科。生徒数 986名。常勤教師8名、非常勤教師 57名。午前・午後2部制授業。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実習用校舎(別添写真)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術科教師					
② 技術の範囲: 高校の部に於て電気の実習指導。					
③ 業務の形態: 高校の部(午前・午後2部制)での実習指導。受持授業時数は 現地の教師と相談の上決めるが、隊員には特に電気科での指導を期待している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: アスンシオン大学卒23才 男性、電気科を 担当。他、機械科担当教師1名					
⑤ 現地で利用できる機材: 実習指導に関する用具は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国文部省は米州開発銀行の融資により、職業教育の再 編成、見直しを行っており、地方の主な学校(普通科)に農、工、商関連の学科の併設 を進めている。しかしながら指導教師特に実技指導の教師不足により、折角導入した 教材が十分に活用されていない状況である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○中高校技術科教師免許、学校教育での (電気系) 実務経験者の派遣を希望する。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 1 月 27 日

調査者氏名 小堀 泰之

364-86-114

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パナマ	(現地公用語) EDUCACION DE ARTES INDUSTRIALES (日本語) 技術科教師 694	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年2月 (62年2次隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación y Culto (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Col. Nac. Agustina Miranda Gonzalez 日本語名称(アグスティナ・ミランダ 校) 所在地: 3. コロン日本人移住地 主要都市(アスンシオン市)から130 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1986年に移住50周年を迎え、日本人移住地に在り、当地府の中心的な学校である。中学の部3学年(計3クラス)、高校の部2学年(計5クラス)を有し、卒業後はアスンシオンの大学で学ぶ者も多い。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 木工、金工、電気、調理、洋裁を教育するに十分な独立校舎と設備用具が完備されている。日本の同規模校より優れ、専門学校並の水準である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 中、高校の部の生徒への木工、金工、電気の実習指導。					
③ 業務の形態: 中学の部1~3年、高校の部4~6年の男女生徒(計6クラス、1クラス40名)に対し、週4時間、計24時間の実習指導。他に、理論の指導は現地の教師が行うので、隊員持参時間数は少い。 午前・男子クラス、女子クラス - - - - 市街地の生徒 午後・男女クラス - - - - - 地方の生徒					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 36才、男性1名、アスンシオン市で文部省の夏季講習を終了(3年)、木工、金工、電気理論部門を指導。他に調理、洋裁の女性教師1名。					
⑤ 現地で利用できる機材: 指導用、実習用の機材は全て揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし、協力隊員(音楽)1名配属					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1981年の文部省の教育方針に改革があり、中・高等教育に於て職業教育を重視するようになった。全国でラ・コロンを含む5地域を重点に技術・家庭科教育を推進し、設備、教材を完備したが、指導者は現在養成中の段階であり、(4)も理論面が中心であるため、隊員には実習面の指導を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) (中、高校技術科教師免許) 学校政府の承認受取を希望する。					
※ 事務局記入					